

◆御堂筋周辺地域

【目的】 上質なにぎわいと風格あるビジネス地区として、持続的な魅力と活力の創造により、世界からビジネスや人材を誘引する

【地区のポテンシャル】

■高度なビジネス拠点

大阪のビジネスエリアとして歴史ある地域であり、国内優良企業がオフィスを構えるヘッドクォーターエリアとして、近年建替えが進んでいる

■大阪のメインストリートとしての都市環境

幅員44mの御堂筋は6車線の車道と4列の銀杏並木を持ち、調和のとれた建物が建ち並ぶ、日本を代表する風格の街路空間でありパリ・シャンゼリゼと肩を並べる都市環境を有する

■2025大阪・関西万博、統合型リゾート施設(IR)

開催地となる夢洲への鉄道導線の中心となる中央線への乗り換え駅(本町駅)がエリア内に立地し、世界が注目する夢洲へのアクセスが容易である

■都市環境を活かしたエリア成長戦略

多様な人材が交流し上質な賑わいに溢れるビジネスエリアを目指した「御堂筋本町北地区地区計画」や、街路空間を人中心のみちへ転換していく方向性を示す「御堂筋将来ビジョン」が策定されており、将来にわたり成長が期待できる

■エリアマネジメント活動の蓄積

沿道地権者で構成するエリアマネジメント団体が2001年から活動しており、大阪市との官民連携したエリアマネジメント活動の実績が蓄積されている

■ホテル・タワーマンションの建設ラッシュ

御堂筋を中心とする船場エリアは、近年ホテルとタワーマンションの建設が進み、域外からの流入環境が大幅に整いつつある

■史跡・近代建築にあふれた文化ゾーン

船場地区は、適塾に代表される史跡や、生きた建築ミュージアムフェスティバルに選ばれる近代建築にあふれる文化ゾーンとなっている

■シカゴ・メルボルンとの姉妹ストリート

2018年に両都市と姉妹ストリート協定を結び、行政間、民間まちづくり団体同士の定期的な交流も始まっている

【地区の課題】

■国際的知名度の向上

国際的には御堂筋の地名、ビジネスエリアとしての認知は十分でない

■MICE受入体制の強化

国際会議や展示会を開催するための都市環境等の強化が必要

■インバウンドに向けた魅力発信

観光客のほとんどは心斎橋・難波エリアに集中しており、御堂筋周辺・船場エリアの歴史性・文化性を発信できていない

【目指す姿】 グローバルな企業・人材・情報を集積させるため、地域の歴史・文化と快適で美しい都市環境を活かした多様な国際交流エリアを整備

【ターゲット】 グローバル企業・団体・機関

【外国企業及び外国人を呼び込むための地域戦略】

- グローバルな企業・人材・情報を集積させるため、地域の歴史・文化と快適で美しい都市環境を活かした多様な国際交流エリアの整備を目指す
- 海外の人材や企業等の誘致に向け、1. 国際的ビジネスエリアの環境整備、2. シティセールス に取り組む

1. 国際的ビジネスエリアの環境整備

(1) グローバル企業に選ばれる国際交流エリアの整備推進

■ 国際的な都市型MICE拠点としての機能強化

官民一体で誘致機能・サポート機能を強化し、国際競争力の強化に資するMICE関連施設などを整備

■ 2025大阪・関西万博に向けた環境整備

御堂筋の空間再編にあわせ、拡幅された歩道上をショーケースとしてビジネス展示会等ができる都市環境を整備する

■ ユニバーサルデザインの充実による快適なまちづくり

国籍、性別、障害の有無等を問わず快適に過ごせるエリア整備を推進

■ グローバル&ハイエンド人材の確保

グローバル人材との交流促進により大阪・関西のグローバル化を推進

■ 姉妹ストリート協定に基づく交流促進

シカゴ・メルボルン等との交流を強化し都市間の情報発信やミーティングによりビジネス機会を創出する

■ 安全・安心な持続可能なまちづくりの推進

自立・分散型電源の導入等により、災害時にも都市活動の継続を可能とする途切れないエネルギー供給体制（BCP・BCD構築）を推進し、持続可能なエネルギーの面的利用を促進
街路空間再編に伴い、安全確保計画に基づき、公共空間の防災機能強化を図り、国際的にも競争力の高い都市を形成

(2) 外国人の移動・情報・滞在・居住環境の整備

■ サイン案内板の整備

外国語表記を含む、誰もがシンプルで分かりやすいサイン・案内板の整備

■ 外国人向け案内所の整備

多言語対応可能な案内所を整備

■ 外国人が長期滞在できる環境の整備

サービスアパートメント・賃貸住宅等を整備を推進する

2. シティセールス

(1) プロモーションツールの整備

■ HP・情報誌・パンフレット等の整備

グローバル企業や人材に御堂筋地域への関心をもってもらうためのHPや情誌を多言語で作成

(2) 国内外におけるシティセールスの展開

■ 国内外の展示会への出店

グローバル企業等の誘致に向けた御堂筋シティセールスを国内外の展示会(MIPIM等)で実施

■ エリア発の国際的イベントの実施

産官学が連携し、国内外の企業が参加する国際的な会議や文化交流イベントを実施

■ 姉妹ストリート協定都市との更なる交流

協定提携都市との情報・人材交流を加速し、双方の都市間のビジネス関係を強化する

■ 御堂筋地域の企業誘致体制の整備

御堂筋地域へ企業を誘致するため、関係施設、関係機関との連携を強化

ロードマップ

短期(2019～2022)

ビジネス環境整備及びシティセールにより当地区の認知度及び満足度を向上し、企業の立地を促進

中期(2023～2026)

大阪・関西万博にあわせ緩速車線の歩行者空間化の中で、ビジネス展示会等ができる都市環境を整備

長期(2027～2030)

御堂筋エリアの建替えが進み、都市魅力が更に向上することでグローバル企業の集積が形成